

令和2年度予算編成に向けた「区提案反映制度」項目・対応状況一覧

提案区	番号	項目	提案内容の概要	所管局	対応 ※一部対応含む
磯子	1	津波警報伝達システムの充実	1 津波浸水予想区域内の地域防災拠点への屋外スピーカーの設置 2 商店街スピーカー等へのデジタル移動無線の接続	総務局	—
磯子	2	女性福祉に関する相談体制の強化	1 女性福祉相談員の増員 2 専門相談員（弁護士、カウンセラー）の配置 3 対応件数増に伴う統合事務費の追加配付	こども青少年局	○

令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名	総務局
------	-----

磯子区		総務課	
担当者名	大矢	TEL	750-2312
共通区	鶴見区・神奈川区・保土ヶ谷区		

継続年数	新規	添付資料	
------	----	------	--

番号	提案種別	項目
1	予算関連 <input checked="" type="checkbox"/>	津波警報伝達システムの充実
	制度関連 <input type="checkbox"/>	
地域のニーズと解決策	◇地域の課題、基礎データ等	
	<p>市内の沿岸部には、平成25年度に津波警報伝達システムが整備運用されております。また、津波警報伝達システムからの放送が聞こえづらい状況を解消するために、津波浸水予測区域内の地域防災拠点である小中学校で、デジタル移動無線を校内放送設備に接続し、29年11月から校内スピーカーから津波警報を放送できるようにしました。</p> <p>しかし、小中学校の放送設備は、本来、校内への伝達手段であることから、せいぜい校庭の周囲にしか到達しません。そのため、津波浸水予測区域内には音量調整をしてもJアラートの試験放送が全く聞こえない地域があります。</p> <p>特に駅周辺や人通りの多い商店街など、被害想定の大きいところほど試験放送が感知されない問題があります。</p>	
	◇地域ニーズ等の収集手段	
	<input type="checkbox"/> 1 日常の窓口対応等 <input type="checkbox"/> 2 市民からの提案等 <input type="checkbox"/> 3 地区担当制 <input type="checkbox"/> 4 地域懇談会等 <input type="checkbox"/> 5 区民アンケート <input checked="" type="checkbox"/> 6 区民要望 <input type="checkbox"/> 7 関係団体からの要望 <input checked="" type="checkbox"/> 8 その他（区独自で聞き取り調査実施）	
	◇区民からの具体的な要望	
	<p>・これまでJアラートや津波警報伝達システムの訓練放送において実地聞き取り調査を繰り返し、最適なボリューム調整を依頼してきました。ある程度改善された地域がある一方、交通量の多い道路や人通りの多い商店街では、全く感知されないことが分かりました。特に、京急杉田駅とJR新杉田駅を結ぶ杉田商店街は一日2万人の通行量がありますが、地域防災拠点である杉田小学校から約90mと至近距離にありながら全く聞こえないとの問題提起をいただいております。</p>	
◇これまでの区としての対応 ※区運営方針に位置づけられているものはその旨記載してください。		
<p>・昨年度まで、Jアラート試験放送のたびに津波警報伝達システムの屋外スピーカーの音量調整を行いました。最大音量では音が割れて放送内容が分からない点があり、他区では50%の音量を磯子区独自に70%に調整した結果、音達範囲はある程度改善されました。</p>		
◇課題解決のための方策		
<p>・既存の校内スピーカーに加えて防災用屋外スピーカーを設置することにより、緊急時情報の未達地域の減少を図る。</p> <p>・商店街の既存スピーカーにデジタル移動無線を接続し、緊急時にはデジタル移動無線を通じ商店街スピーカーから放送が流れるようにする。</p>		
提案内容・概算額等	<p>【提案内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 津波浸水予想区域内の地域防災拠点への屋外スピーカーの設置 商店街スピーカー等へのデジタル移動無線の接続 <p>【概算額】（屋外スピーカー1基分）</p> <ul style="list-style-type: none"> スピーカー設置費用 XXXXXXXXXX デジタル移動無線接続費用 XXXXXXXXXX 	
参考：区執行体制上の課題	現行の体制で対応	
局事業名	危機対応力の強化	
所管局課・担当者	総務局緊急対策課 有賀係長	

◆局回答内容

総務局		緊急対策課	
担当者名	有賀、齊藤	TEL	671-4141

対応の有無	対応しない	予算化見送り
対応する場合	◇対応の内容	
対応しない場合	◇課題に対する局の考え方	
	津波警報伝達システムの音達状況を確認し、必要に応じて改善を進めます。	
	◇対応する場合の課題	

令和2年度予算編成に向けた区提案反映制度調書

所管局名: こども青少年局

磯子区: こども家庭支援課
担当者名: 小林 TEL: 752-2448
共通区:

継続年数: 3年 添付資料:

Main proposal form with columns: 番号, 提案種別, 項目. Includes details for '女性福祉に関する相談体制の強化' and '地域のニーズと解決策'.

局回答内容

こども青少年局: こども家庭課
担当者名: 森兼 TEL: 671-4209

Response table with columns: 対応の有無, 対応する, 既存の事業で対応する. Includes '対応する場合' and '対応しない場合'.